



世界の大学：TOP50

帰国・海外生への影響は？

順位		大 学	国	総合点
2009	2007			
1	1	Harvard University	US	100.0
2	2	University of Cambridge	UK	99.6
3	2	Yale University	US	99.1
4	9	University College London	UK	99.0
5	5	Imperial College London	UK	97.8
5	2	University of Oxford	UK	97.8
7	7	University of Chicago	US	96.8
8	6	Princeton University	US	96.6
9	10	Massachusetts Institute of Technology	US	96.1
10	7	California Institute of Technology	US	95.9
11	11	Columbia University	US	95.6
12	14	University of Pennsylvania	US	94.2
13	15	Johns Hopkins University	US	94.1
14	13	Duke University	US	92.9
15	20	Cornell University	US	92.5
16	19	Stanford University	US	92.2
17	16	Australian National University	Australia	90.5
18	12	McGill University	Canada	90.4
19	38	University of Michigan	US	89.9
20	23	University of Edinburgh	UK	89.3
20	42	ETH Zurich (Swiss Federal Institute of Technology)	Switzerland	89.3
22	17	東京大学	日本	88.9
23	24	King's College London	UK	88.4
24	18	University of Hong Kong	Hong Kong	87.5
25	25	京都大学	日本	87.1
26	30	University of Manchester	UK	85.7
27	20	Carnegie Mellon University	US	85.6
28	26	Ecole Normale Supérieure, Paris	France	85.4
29	45	University of Toronto	Canada	85.3
30	33	National University of Singapore	Singapore	84.3
31	32	Brown University	US	83.9
32	41	University of California, Los Angeles	US	83.5
32	29	Northwestern University	US	83.5
34	37	University of Bristol	UK	83.4
35	---	Hong Kong U. of Science & Technology	Hong Kong	83.3
36	28	Ecole Polytechnique	France	83.1
36	27	University of Melbourne	Australia	83.1
36	31	University of Sydney	Australia	83.1
39	22	University of California, Berkeley	US	82.7
40	33	University of British Columbia	Canada	81.2
41	33	University of Queensland	Australia	80.7
42	---	Ecole Poly. Fédérale de Lausanne	Switzerland	80.6
43	46	大阪大学	日本	80.1
43	---	Trinity College Dublin	Ireland	80.1
45	43	Monash University	Australia	80.0
46	38	Chinese University of Hong Kong	Hong Kong	79.6
47	44	University of New South Wales	Australia	79.0
47	---	Seoul National University	South Korea	79.0
49	48	University of Amsterdam	Netherlands	78.9
49	40	Tsinghua University	China	78.9

出典：The Times Higher Education Supplement (www.thes.co.uk)
「World University Ranking」 Oct. 2009

世界の大学を目指す高校生（保護者）が、国内生・帰国生を問わず増えてきています。

「国際併願」（かえつ有明中・高校）という言葉に示されるように、高校卒業後、日本だけではなく世界の大学に進学するための教育を、帰国生だけではなく国内生にも提供する日本の学校が増えています。それらの学校では、欧米の大学進学のためのTOEFLやSATの受験準備クラスだけではなく、「英語」以外の主要科目を英語で教える授業も増やしています。また、欧米の大学の進学情報や進学ガイダンスなども積極的に導入しています。

そのもっとも典型的な動きは、国際バカロレア（IB）の高校卒業資格に相当するディプロマ・プログラム（DP）を採用する日本の高校の出現・増加です。加藤学園暁秀中・高に続き、立命館宇治中・高のDPが認定され4月からスタートします。さらに、玉川学園が2年後に続く予定です。これらの学校は、インタナショナル・スクールと違い、日本の正規の学校です。で法律に基づいた高校卒業資格も取得できます。そのため、日本と世界の大学への出願が容易にできます。

DPのもうひとつの大きな特徴は、授業の約8割が英語で、残りの授業を日本語で授業を受けられることです。海外で始めたバイリンガル教育を継続させるための理想的な環境です。

海外の滞在期間が長期化している中、学習言語として日本語よりも英語の方が優勢になった帰国生が、これらの学校で学び、日本帰国後も英語（プラス日本語）で学力をさらに伸ばします。そして、卒業後に世界の大学ランキングで上位を占める英語圏の大学への進学し、その大学での優れた教育をしっかり受けることができます。少年期の海外生活体験、帰国後の日本での生活、そして世界でトップレベルの大学教育のコンビネーションで教育を受けた帰国生が、グローバル化のさらに進んだ世界で活躍できる可能性を飛躍的に高めることができるのです。

これが、帰国生と保護者の「実現可能な夢」なのです。そのために、「国際併願」のためのカリキュラムと指導を提供する学校に目を向ける保護者が増えてきている理由です。

また、その「夢」の大きさと広がり注目した国内生とその保護者の中から、世界の大学を目指す人たちが急激に増えてきているのです。

その人たちにとって、「世界の大学ランキング」は大きな意味を持ち、高い関心の対象になっています。